

このなかで、井上町長は「今  
 なお、様々な人権侵害・人権問  
 題が依然として発生しており、

これは、人権問題を全町民的  
 課題としてとらえ、町民一人ひ  
 とりが全ての差別を無くすよう  
 みんなが力を合わせて、住みよ  
 い町を築いていくことを趣旨に  
 開催されています。

8月24日、薩摩中央公民館で、  
 「第3回さつま町人権啓発推進  
 フェスティバル」が開催され、  
 高齢者学級を始めとする600  
 人が人権文化にふれることがで  
 きました。



国立療養所星塚敬愛園の有川勲  
 園長による講演

大会では、佐志保育園のさし  
 つこ太鼓、生涯教育学習講座の  
 子ども舞踊、レイ・ナニ宮之城  
 のフラダンスのオープニングに  
 引き続き、開会行事がありまし  
 た。

改めて一人ひとりが他人を思い  
 やり、その人権を尊重すること  
 の重要性を痛感しております。」  
 と、挨拶しました。

引き続き、国立療養所星塚敬  
 愛園の有川勲園長による「ハン  
 セン病の理解のために」と題し  
 て講演がなされました。



佐志保育園の  
 さしつこ太鼓



生涯教育学習講座  
 の子ども舞踊



レイ・ナニ宮之城  
 のフラダンス



人権啓発  
 展示作品



若竹作業所工房  
 「たけん子」に  
 よる手すきのハ  
 ガキなどの販売

人権作文発表者



題  
 『違い』

薩摩中学校3年  
 本村 智恵子さん



題  
 『マイ・フレンド』

鶴田中学校2年  
 片岡 祐太郎さん



題  
 『つとこ学ぶ』

宮之城中学校3年  
 辻 彩花さん



題  
 『笑顔のむこうに』

山崎中学校3年  
 中山 清佳さん